

# 6月

第19回

暦の上では立夏から数えて135日目から梅雨が始まります。

「ぱらぱら」「ぽつぽつ」「しとしと」などの雨音は日本人ならではの表現だそうです。  
6月の雨の時にこそ美しく見え、雨に濡れた紫陽花は七色に輝き見とれしてしまうほどです。

一年のちょうど折り返しにあたる6月30日に、この半年の罪や汚れを払い落とし  
残り半年の無病息災を祈願する神事、「夏越の祓(なごしのはらえ)」  
この日にいただくのが「水無月」という和菓子だそうです。

外郎(ういろう)生地に小豆(あずき)をのせて三角形に切ったお菓子で、  
上部にのせた小豆には悪魔払いの意味があり、三角の形は暑気を払う氷を表しているそうです。

## ＊ 6月のお茶のおすすめ ＊

ほうじ茶… 柳や茎を高温で焙じたもので、カフェインが少なく  
香ばしい風味が特徴。就寝前や食後にピツパリ!

グラスに氷を入れ、急須で淹れたほうじ茶を

一気に注ぎ、水無月と一緒にいただく…。

水無月の由来を知ると、当たり前のことにも手を合わせ  
感謝の気持ちで いっぱいになります。

じめじめした日が続きますが、若葉の色も鮮やかなこの季節、

心はさわやかな梅雨晴れ、皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

TEL:0944-74-1000

H P:<http://noritomi.jp>

〒832-0827 柳川市三橋町蒲船津 56-5

担当:堤・新開



ニーズをコーディネートする。ぬくもりをデザインする。

## 乗富材木店